

第2章 子どもが大切にされるまち

子どもたちが、地域の「絆」の中でしっかりと学び、健やかに育っていけるよう、家庭、地域、学校などがそれぞれの役割を果たし、一体となって子どもが大切にされるまちをめざします。

◆ 施策体系

第1節 子ども支援

- 2-1-1 子どもの育成支援の充実
- 2-1-2 子育て家庭への支援の充実
- 2-1-3 地域における子育て支援の充実

第2節 子ども福祉

- 2-2-1 障害児支援の充実
- 2-2-2 養育環境に配慮した支援の充実

第3節 子育て環境

- 2-3-1 幼児教育の支援
- 2-3-2 就学前児童の保育の充実
- 2-3-3 放課後児童クラブの充実

第4節 青少年健全育成

- 2-4-1 家庭・地域・学校みんなで青少年の健全育成
- 2-4-2 青少年健全育成の支援
- 2-4-3 青少年の教育及び体験活動の充実

第5節 学校教育

- 2-5-1 確かな学力と自立する力の育成
- 2-5-2 豊かな心の育成
- 2-5-3 地域が信頼する学校づくりの推進
- 2-5-4 健やかな体の育成
- 2-5-5 学校環境整備の推進
- 2-5-6 学習環境の整備
- 2-5-7 教育環境の充実

第1節 子ども支援

◆◆◆評価指標◆◆◆

子ども支援センター(子育て支援)の利用者満足度			子ども支援課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	98.35	目標値	100	100	100	100	100	100
単位	%	実績値	98.31	99.43	99.28	98.33	未確定	-

子ども支援センター(子育て支援)の利用者の満足度を測る指標です。
 現状:平成29年度の利用者に対するアンケートで「子ども支援センター(子育て支援)の事業内容等について満足している」と答えた人の割合です。
 目標:毎年度100%をめざすものです。

2-1-1 子どもの育成支援の充実

(千円)

最優先	子ども医療費助成対象年齢拡大事業	子ども支援課	新規	R6	135,658
	概要	15歳に達した日の属する年度の末日まで(中学校3年生まで)の児童を対象として実施している子ども医療費助成事業について、令和6年10月から、対象児童年齢を18歳に達した日の属する年度の末日まで(高校3年生まで)に拡大するものである。	期間:R6	R7	-
				R8	-
				R9	-
優先	子ども支援センター運営事業(子育て支援)	子ども支援課	指標 既存	R6	38,468
	概要	少子化や核家族化の進行による地域のつながりの希薄化から育児への不安を抱えている親を支援するため、交流施設の提供や子育て情報の収集・発信、子育て相談に対応し、子どもが健やかに成長できるよう支援しているものである。	期間:H28~	R7	40,659
				R8	40,761
				R9	40,659
優先	ところっこ親子ふれあい絵本事業	子ども支援課	既存	R6	1,427
	概要	孤立しがちな子育て世帯に親子のふれあいの機会を体験していただくとともに、身近な地域の子育て支援事業につながるよう、絵本の読み聞かせを通じた絵本の配布を健康推進部、教育総務部との連携により実施する。	期間:R2~	R7	1,427
				R8	1,427
				R9	1,427
優先	児童手当制度改正に伴う拡充事業	子ども支援課	新規	R6	739,506
	概要	令和5年12月22日に閣議決定された「子ども未来戦略」を踏まえ、児童手当の抜本的な拡充として所得制限の廃止・対象年齢の拡大・手当額の拡充及び支給回数が増加について実施するものである。	期間:R6	R7	-
				R8	-
				R9	-
重要	児童手当支給事業	子ども支援課	既存	R6	5,059,371
重要	子ども医療費助成事業	子ども支援課	既存	R6	1,487,412
重要	ひとり親家庭等医療費助成事業	子ども支援課	既存	R6	156,756

2-1-2 子育て家庭への支援の充実

(千円)

最優先	子育て家庭応援事業	子ども政策課	新規	R6	20,000
	概要	子育て家庭を応援するため、特に育児に係る生活用品やベビー用品等の出費の割合が大きい0歳児を養育する家庭へデジタルギフトを支給し、負担軽減を図るものである。	期間:R6~	R7	20,000
				R8	20,000
				R9	20,000

最優先	出産・子育て応援事業(経済的支援)	こども政策課		既存	R6	267,889
			期間:R4~		R7	267,889
	概要	妊娠や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対する経済的な支援を実施するため、出産応援ギフト、子育て応援ギフトを支給するものである。				
						R8
優先	一般型一時預かり事業	こども支援課		既存	R6	134,000
			期間:H27~		R7	134,000
	概要	保育所等に児童が入所していない子育て家庭において、就労や日常生活の突発的な事情等により、一時的に家庭での保育が困難となる場合に、保育所等において児童を一時的に預かるものである。				
						R8
					R9	134,000
重要	病児・病後児保育事業	こども支援課		既存	R6	34,873
重要	ところっこ子育てサポート事業	こども支援課	指標	既存	R6	2,830
重要	児童扶養手当支給事業	こども支援課		既存	R6	898,575
重要	子育て短期支援事業	こども家庭センター		既存	R6	833

2-1-3 地域における子育て支援の充実

(千円)

重要	地域子育て支援拠点事業	こども支援課		既存	R6	98,091
重要	ファミリーサポート事業	こども支援課	指標	既存	R6	16,239
重要	子ども広場設置・整備費補助金	青少年課		既存	R6	1,000

◆◆◆事業目標

2-1-1 こども支援センター(子育て支援)の利用者数		こども支援課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	85,856	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
単位	人	実績値	83,629	35,813	41,907	50,654	未確定	-
<p>こども支援センター(子育て支援)を利用している人数を示す指標です。 現状:平成29年度にこども支援センター(子育て支援)を利用した延人数です。 目標:毎年度60,000人以上をめざすものです。</p>								



2-1-2 ところっこ子育てサポート事業相談件数(基本型・特定型)		こども支援課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	872	目標値	900	900	900	900	900	900
単位	件	実績値	1,064	1,033	1,071	1,137	未確定	-
<p>子育て家庭を対象とした相談件数を示す指標です。 現状:平成29年度のところっこ子育てサポート事業において利用者支援専門職員が相談を受け付けた件数です。 目標:毎年度900件以上をめざすものです。</p>								



2-1-3 ファミリーサポート事業の年間利用件数

こども支援課

H29			R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	12,155	目標値	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000
単位	件	実績値	17,988	9,579	11,348	14,261	未確定	-

子育て支援体制の充実度を示す指標です。

現状：平成 29 年度のファミリーサポート事業を利用した延件数です。

目標：毎年度 17,000 件以上をめざすものです。^{*}




※目標値については、平成 30 年度より集計方法が変更になったことによる見込み値です。

第2節 子ども福祉

◆◆◆評価指標◆◆◆

子ども支援センター(発達支援)の利用者満足度			子ども福祉課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	93	目標値	100	100	100	100	100	100
単位	%	実績値	89.8	93.5	94.8	95.9	未確定	-

子ども支援センター(発達支援)の利用者の満足度を測る指標です。
 現状:平成29年度の利用者に対するアンケートで「子ども支援センター(発達支援)の事業内容等について満足している」と答えた人の割合です。
 目標:毎年度100%をめざすものです。



2-2-1 障害児支援の充実

(千円)

最優先	発達障害児アウトリーチ支援事業	子ども福祉課	新規	R6	6,486
			期間:R6~	R7	6,486
	概要	発達障害の疑われる不登校及びひきこもりの児童に対して、家庭訪問による早期のアプローチ及び療育的支援を実施し、医療機関受診や通所支援等につなげるものである。			
				R8	6,486
				R9	6,486
最優先	医療的ケア児受入設備整備事業	子ども福祉課	新規	R6	900
			期間:R6~	R7	900
	概要	医療的ケア児が地域で安心して生活し、社会参加できる体制を整備することを目的に、医療的ケア児の新たな受入先をより多く確保する観点から、市内の障害児通所支援事業所が医療的ケア児を新たに受け入れるための費用を補助するものである。			
				R8	900
				R9	900
優先	子ども支援センター運営事業(発達支援)	子ども福祉課	指標 既存	R6	145,159
			期間:H28~	R7	144,124
	概要	平成29年1月開設の子ども支援センター(発達支援)で、発達障害の相談や支援等を行う発達支援事業を実施し、地域の中で子どもたちが自分らしく自立した生活ができるよう支援をしていくものである。			
				R8	144,124
				R9	144,124

重要	レスパイトケア事業	子ども福祉課	既存	R6	67,364
重要	介護給付費事業(障害児)	子ども福祉課	既存	R6	44,197
重要	障害児地域生活支援事業	子ども福祉課	既存	R6	11,920
重要	身体障害児補装具費支給事業	子ども福祉課	既存	R6	35,205
重要	難聴児補聴器購入費助成事業	子ども福祉課	既存	R6	982
重要	松原学園運営事業	子ども福祉課	既存	R6	72,975
重要	かしの木学園運営事業	子ども福祉課	既存	R6	81,061
重要	発達障害児等子育て応援事業	子ども福祉課	既存	R6	157
重要	障害児通所支援事業	子ども福祉課	既存	R6	1,762,376
重要	障害児相談支援事業	子ども福祉課	既存	R6	30,615

2-2-2 養育環境に配慮した支援の充実

(千円)

重要	ひとり親家庭等自立支援事業	こども支援課		既存	R6	37,270
重要	児童家庭相談事業	こども家庭センター	指標	既存	R6	14,188
重要	児童虐待防止対策事業	こども家庭センター		既存	R6	23,347

◆◇◆事業目標

2-2-1 こども支援センター(発達支援)の利用者数

こども福祉課

		H29						
			R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値		19,517	21,800	21,900	22,000	22,100	22,200	22,300
単位	人		25,083	20,429	19,667	18,570	未確定	-

こども支援センター(発達支援)を利用している人数を示す指標です。

現状:平成 29 年度にこども支援センター(発達支援)を利用した人数です。

目標:毎年度 100 人の増加をめざすものです。



2-2-2 児童家庭相談の件数

こども家庭センター

		H29						
			R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値		844	900	900	900	900	900	900
単位	件		875	749	889	928	未確定	-

子どもに関する相談体制の充実度を示す指標です。

現状:平成 29 年度のこども相談センターが対応した児童家庭相談件数です。

目標:毎年度 900 件以上をめざすものです。



こども支援センターの様子

第3節 子育て環境

◆◆◆評価指標◆◆◆

就学前児童の保育待機児童数			こども政策課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	26	目標値	10	5	0	0	0	0
単位	人	実績値	14	2	3	33	53	-

国が実施する保育所等利用待機児童数調査の際に示される要領に基づき算出した、就学前児童の保育にかかる待機児童数を示す指標です。
 現状:平成29年4月1日現在の待機児童数です。
 目標:令和3年度までに、0人をめざすものです。

2-3-1 幼児教育の支援

(千円)

重要	幼稚園型一時預かり事業	保育幼稚園課	指標	既存	R6	150,848
重要	私立幼稚園等保護者負担軽減補助事業	保育幼稚園課		既存	R6	24,744

2-3-2 就学前児童の保育の充実

(千円)

最優先	教育・保育施設等整備事業	こども政策課		既存	R6	247,179
	概要	就学前児童の保育に係る待機児童を解消するため、保育所、認定こども園又は小規模保育事業所の創設、増改築等を行う事業者に対して、施設整備の補助を行うことにより、保育の受入枠を増やし、安定した保育の提供を図るものである。	期間:H29~		R7	未定
					R8	未定
最優先	公立保育園紙おむつ処分業務委託事業	保育幼稚園課		新規	R6	21,832
	概要	公立保育園における使用済み紙おむつの処分について、保護者持ち帰りによる処分から、委託業者による処分へ運用を変更することにより、保護者及び保育士の負担軽減を図るものである。	期間:R6~		R7	16,872
					R8	16,872
最優先	公立保育園トイレ改修事業	保育幼稚園課		新規	R6	6,486
	概要	乳幼児期の排泄習慣を醸成する保育ができるように衛生的な環境を整えるため、トイレの改修を行うものである。	期間:R6~		R7	28,000
					R8	未定
最優先	保育園給食調理業務委託事業	保育幼稚園課		既存	R6	253,572
	概要	給食調理業務においては、現業職員不補充の中、園児の食物アレルギーへの対応等、複雑かつ高度化する保育園給食に対応する取組が求められている。安心・安全な給食を将来的に安定して提供し、食育の推進を図るため、今後も継続して委託を実施するものである。	期間:H28~		R7	301,371
					R8	301,371
優先	特定教育・保育施設等保育の質改善費補助事業	保育幼稚園課	指標	既存	R6	435,778
	概要	保育の質の確保のため、単独事業(一部、国・県事業)として教育・保育の質の更なる改善を図るべく補助を行うものである。	期間:H27~		R7	未定
					R8	未定
優先	障害児保育事業	保育幼稚園課	指標	既存	R6	166,629
	概要	市内に居住する心身障害児を健常児とともに保育する民間保育園等に対し、補助金を交付することにより、障害児・健常児相互の健全な育成に寄与し、もって福祉の増進を図るものである。	期間:H3~		R7	未定
					R8	未定
					R9	未定

重要	保育士宿舍借上補助事業	保育幼稚園課		既存	R6	18,275
重要	保育士奨学金返済支援事業	保育幼稚園課		既存	R6	7,200

2-3-3 放課後児童クラブの充実

(千円)

最 優 先	放課後児童健全育成事業(民設民営児童クラブ) 青少年課	指標	既存	R6	219,308
		期間:H28~		R7	224,350
	概要 児童クラブの狭隘化や大規模化等を解消するため、早急に対応が必要な小学校区において放課後健全育成事業(民設民営児童クラブ)を委託により実施するものである			R8	224,350
				R9	224,350
優 先	児童クラブ施設整備事業(上新井児童クラブ解体撤去) 青少年課	新規		R6	18,931
		期間:R6		R7	-
	概要 上新井児童クラブの土地所有者から土地返還の要望があり、既存施設を解体撤去し、土地を返還するとともに、既存施設解体に伴う周辺の影響を測るため、調査を実施するものである。			R8	-
				R9	-

重要	放課後児童対策一体運営事業(中富小学校)	青少年課	指標	既存	R6	8,862
重要	児童クラブ運営事業	青少年課	指標	既存	R6	484,360

◆◆◆事業目標

2-3-1 幼稚園型一時預かり事業の利用者数		保育幼稚園課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	104,651	目標値	104,700	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000
単位	人	実績値	120,121	114,299	135,763	139,728	未確定	-
幼稚園型一時預かり事業(私立幼稚園預かり保育事業含む)を利用している人数を示す指標です。 現状:平成29年度の延利用者数です。 目標:令和2年度までに、105,000人をめざし、その後、維持をめざすものです。								

2-3-2 就学前児童の保育施設の利用者数		こども政策課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	5,572	目標値	5,900	5,900	6,000	6,000	6,000	6,000
単位	人	実績値	5,884	5,918	6,006	6,036	6,073	-
就学前児童の保育施設を利用している人数を示す指標です。 現状:平成29年4月1日現在の利用者数です。 目標:令和3年度までに、最大6,000人が利用できることをめざすものです。								


2-3-3 放課後児童クラブの利用者数		青少年課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	2,250	目標値	2,458	2,458	2,458	2,458	2,458	2,458
単位	人	実績値	2,323	2,459	2,619	2,847	3,017	-
就学児童の児童館生活クラブ及び児童クラブを利用している人数を示す指標です。 現状:平成29年4月1日現在の利用者数です。 目標:毎年度、必要なサービス量である2,458人をめざすものです。								

第4節 青少年健全育成

◆◆◆評価指標◆◆◆

青少年健全育成に関する施策の満足度				青少年課				
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	28.0		28.5	29.0	29.5	30.0	30.5	31.0
単位	%	実績値	16.1	16.3	16.8	15.5	11.7	-

青少年健全育成の施策に対する市民満足度を測る指標です。
 現状:平成29年度の市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「青少年健全育成」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。
 目標:毎年度0.5ポイントの増加をめざすものです。



2-4-1 家庭・地域・学校みんなで青少年の健全育成

(千円)

重要	「家庭の日」推進事業	青少年課		既存	R6	307
重要	青少年健全育成広報・啓発活動事業	青少年課	指標	既存	R6	464
重要	ふれあいタウン事業	青少年課		既存	R6	803

2-4-2 青少年健全育成の支援

(千円)

重要	児童館運営事業	青少年課	指標	既存	R6	427,124
重要	青少年育成所沢市民会議交付金	青少年課		既存	R6	5,850
重要	青少年相談員協議会補助金	青少年課		既存	R6	72

2-4-3 青少年の教育及び体験活動の充実


(千円)

重要	子ども会育成事業	社会教育課		既存	R6	2,360
重要	青少年団体活動助成事業	社会教育課		既存	R6	585
重要	所沢こどもルネサンス開催支援事業	社会教育課	指標	既存	R6	3,286
重要	子ども写生大会開催事業	社会教育課		既存	R6	336

◆◆◆事業目標

2-4-1 「三つ葉の提言」の配布数				青少年課				
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	3,353		3,400	3,400	3,400	3,500	3,500	3,500
単位	件	実績値	3,683	1,767	2,442	3,203	未確定	-

家庭・地域・学校が連携を深めて青少年健全育成を図る目的で策定した「三つ葉の提言」の普及状況を測る指標です。
 現状:平成29年度に「三つ葉の提言」(版を含む)を街頭キャンペーン等にあわせて配布した数です。
 目標:令和6年度までに3,500件をめざすものです。



2-4-2 児童館利用者数

青少年課

現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	364.9		現状値以上					
単位	千人	実績値	343	160	199	223	未確定	-

青少年の健全育成活動の推進状況を示す指標です。
 現状:平成 29 年度の市内 11 児童館における利用者延人数です。
 目標:毎年度、現状値以上をめざすものです。



2-4-3 所沢こどもルネサンス事業参加率

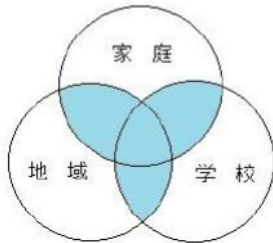
社会教育課

現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	27		27.5	28	28.5	29	29.5	30
単位	%	実績値	22.5	11.0	20.9	29.3	未確定	-

青少年の体験活動への参加状況を測る指標です。
 現状:平成 29 年度の所沢こどもルネサンス事業への市内児童生徒の参加率です。
 目標:令和 6 年度までに 30%をめざすものです。



「三つ葉の提言」 所沢市青少年問題協議会
 提言(H17.3)



家庭・地域・学校と三つの領域が重なる所を三つ葉にたとえ、家庭でも地域でも学校でも、どこでも子どもたちに声をかけ、あいさつし、時には注意し、大人が自信を持って教育力を高めていきましょう。

「四つの行動目標」

- I 家庭のあり方をもう一度見つめなおそう
- II 地域社会の持つ「地域力」を高めよう
- III 家庭・地域・学校の連携を深めよう
- IV 子どもの生きる力を信じて夢を与えよう

「三つ葉の提言」

サッカー大会



第5節 学校教育

◆◆◆評価指標◆◆◆

埼玉県学力・学習状況調査における学力レベルの伸び			学校教育課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	2	目標値	2	2	2	2	2	2
単位	レベル*	実績値	2.5	2.0	2.0	2.4	1.7	-

確かな学力の育成の達成度を示す指標です。
 現状：平成29年度の埼玉県学力・学習状況調査における小4から小5、小5から小6、中1から中2、中2から中3への各教科(国語、算数・数学、英語)の学力レベルの伸びの平均です。
 目標：毎年度2.0以上の学力レベルの伸びをめざすものです。
 ※「どのくらい難しい問題を解く力があるか。」を学力のレベルで表している。
 レベルが上がるほど、難易度の高い問題を解く力がある。

2-5-1 確かな学力と自立する力の育成

(千円)

最優先	「トコロん のびのび塾」算数基礎学力向上プロジェクト事業	学校教育課	既存	R6	840	
			期間：R5～	R7	1,400	
	概要	教育センター等を会場に、地域の教育力を活用した学習の機会を設けることで算数の基礎学力向上を図り、学習意欲の向上及び中1ギャップ解消の一助とするものです。			R8	1,400
				R9	1,400	
最優先	トコロん学力向上プロジェクト事業	学校教育課	既存	R6	2,350	
			期間：H23～	R7	2,350	
	概要	子どもたちの学力向上を目的とし、効果検証をもとに、子どもたちがどの程度学力を向上させたかの見える化を図り、よりよい取組を全市で共有していくものである。			R8	2,350
				R9	2,350	
優先	コミュニティ・スクール導入事業	学校教育課	既存	R6	5,192	
			期間：R5～	R7	12,411	
	概要	令和5年度からコミュニティ・スクールを段階的に導入し、学校・家庭・地域が学校教育目標のビジョンを共有し、社会総がかりで子どもたちを育むことを目指すものであり、令和6年度においては、モデル校25校に拡大し実施するものである。			R8	12,411
				R9	12,411	
優先	学習支援員配置事業	学校教育課	既存	R6	79,745	
			期間：H14～	R7	79,745	
	概要	原則として教員資格を有する人材を小・中学校に学習支援員として配置し、少人数指導など個に応じた指導の充実を図り、児童生徒の「確かな学力」をはぐくむとともに、豊かな心やたくましく生きるための健康や体力を育成する。令和6年度は7名増員。			R8	79,745
				R9	79,745	

重要	特別支援教育支援員等配置事業	学校教育課	既存	R6	110,672
重要	確かな学力定着事業	学校教育課	既存	R6	17,758
重要	教育課題に対応した学力向上推進事業	教育センター	既存	R6	114,615
重要	小学校外国語活動推進事業	教育センター	既存	R6	14,022
重要	資質向上事業	教育センター	既存	R6	1,021

2-5-2 豊かな心の育成

(千円)

最優先	いじめ未然防止対策事業	学校教育課	新規	R6	690
				期間:R6~	R7
	概要	先進的な取り組みを行っている教育行政機関の事例を参考に、本市独自の理論づけられた予防的プログラムを構築し、いじめの未然防止を推進する。	R8	580	
			R9	未定	
優先	スクールカウンセラー学校派遣事業	学校教育課	既存	R6	21,322
				期間:R元~	R7
	概要	心理学系の大学院の修士課程を修了した者をスクールカウンセラーとして市費で任用し、小・中学校に派遣する。学校教育課健やか輝き支援室の心理士や県費スクールカウンセラー等と連携し、児童生徒の悩みや困難さについてきめ細かな相談・支援を行う。	R8	21,322	
			R9	21,322	
優先	健やか輝き支援事業	学校教育課	既存	R6	76,682
				期間:H14 ~	R7
	概要	いじめ、不登校、犯罪被害、非行問題行動など起こりうる課題に対し、児童生徒、保護者、学校を支援し、児童・生徒の健全育成を図るものである。	R8	76,682	
			R9	76,682	
優先	教育相談アドバイザー支援事業	教育センター	既存	R6	400
				期間:R2~	R7
	概要	複雑ないじめ問題や自殺防止など、本市の児童生徒の抱える課題解決のため、教育相談アドバイザー制度を設置し、心理・福祉・医療の三分野の専門的な見地から、学校へ指導、助言、及び教育的対応を支援するものである。	R8	400	
			R9	400	
重要	就学相談事業	学校教育課	既存	R6	13,916
重要	教育相談事業	教育センター	既存	R6	49,407
重要	豊かな心育成支援事業	教育センター	既存	R6	75

2-5-3 地域が信頼する学校づくりの推進

(千円)

優先	小学校教科書改訂に伴う教科書等整備事業	教育総務課	新規	R6	100,000	
				期間:R6	R7	-
	概要	小中学校の教科書については、通常4年ごとに文部科学省が検定を行い、検定に適合した検定済教科書の中から1種類を採択している。令和6年度は、小学校教科書の改訂期に当たり、これに伴い教員用の教科書及び指導書等について、整備するものである。	R8	-		
			R9	-		
優先	学校経営アドバイザー事業	学校教育課	既存	R6	14,993	
				期間:H17~	R7	14,993
	概要	学校内外での事故や事件を未然に防止するとともに、学校経営・学校運営に関する諸課題について助言等を行うことを通じて、安全で安心な学校づくりや児童・生徒の健やかな成長を育むことを支援する。	R8	14,993		
			R9	14,993		
重要	学校法律相談事業	学校教育課	既存	R6	1,320	
重要	特色ある学校づくり支援事業	学校教育課	指標	既存	R6	9,405
重要	地域人材活用事業	学校教育課	指標	既存	R6	2,700

2-5-4 健やかな体の育成

(千円)

最優先	小中学校給食費補助事業	保健給食課	新規	R6	1,262,933
				期間:R6~	R7
	概要	保護者が負担する学校給食費を補助することにより、子育て世帯の経済的な負担軽減を図るものである。	R8	1,248,130	
			R9	1,240,698	
最優先	小中学校給食代替食補助事業	保健給食課	新規	R6	4,851
				期間:R6~	R7
	概要	食物アレルギーや宗教上等の理由により、学校給食を喫食することができず、弁当等の代替食を喫食する児童生徒の保護者に対し、学校給食費相当額を補助することにより、子育て世帯の経済的な負担軽減を図るものである	R8	4,851	
			R9	4,851	
重要	児童生徒体力向上推進委員会交付金	スポーツ振興課	既存	R6	198

2-5-5 学校環境整備の推進

(千円)

最優先	学びの環境整備事業	教育総務課、教育施設課	新規	R6	30,839
				期間:R6~R7	R7
	概要	文部科学省の学校施設整備指針に基づき防犯カメラの設置を、AEDの適正配置に関するガイドラインに基づきAEDの整備を進めることで、学校施設の防犯体制の推進及び安全性の向上を図るものである。	R8	-	
			R9	-	
最優先	学校施設暖房切替え事業	教育施設課	新規	R6	15,938
				期間:R6	R7
	概要	学校施設内の暖房設備について、老朽化対策を行うとともに二酸化炭素排出抑制に優れた既存の空調設備(空調設備)を活用し、効率的な暖房方式に切り替えるものである。	R8	-	
			R9	-	
最優先	中学校校舎内部改修(木質化)事業	教育施設課	既存	R6	136,400
				期間:R4~R6	R7
	概要	市内中学校は、建築後40年以上を経過し、校舎内の老朽化が進行していることから学習環境の整備及び長寿命化を目的として、校舎内部の改修を実施するものである。	R8	-	
			R9	-	
最優先	特別教室空調設備設置事業	教育施設課	新規	R6	15,000
				期間:R6~	R7
	概要	令和元年度に暑さ対策として実施した「小中学校空調設備整備事業」により、普通教室を中心に空調設備を整備し、普通教室の設置率が100%となったことを受け、未整備の特別教室についても空調設備設置を進めるものである。	R8	15,000	
			R9	15,000	
優先	学校トイレ改修事業	教育施設課	指標 既存	R6	1,094,227
				期間:H26~	R7
	概要	学校施設の老朽化対策の一環として、屋内運動場のトイレ及び校舎2系統目のトイレの洋式化やバリアフリーを含めた改修を行い、学校環境の改善及び整備を実施するものである。	R8	550,800	
			R9	550,800	

2-5-6 学習環境の整備

(千円)

優先	デジタル教科書更新事業		教育センター	既存	R6	17,197	
				期間:R2~	R7	17,197	
	概要	令和2年度から導入した指導者用デジタル教科書を令和6年度においても引き続き利用するため				R8	17,197
		に、ライセンスを更新するものである。				R9	17,197
重要	保護者負担軽減補助金交付事業		教育総務課	既存	R6	21,396	
重要	就学援助事業		教育総務課	既存	R6	171,180	

2-5-7 教育環境の充実

◆◆◆事業目標

2-5-1 学力向上推進事業における研究委託校数						学校教育課		
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	20	目標値	現状維持					
単位	校	実績値	20	1	21	21	20	-
<p>各学校における研究実践とその成果の発表により、市内全小中学校の教育力向上を図るために研究を委託した学校数を示す指標です。</p> <p>現状:平成29年度の学力向上推進事業における市内小中学校の研究委託校数です。</p> <p>目標:現在の研究委託校数の維持をめざすものです。</p>								

2-5-2 いじめ解消率の小・中の割合※						学校教育課		
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	51.2	目標値	60	61	62	63	64	65
単位	%	実績値	43.5	48.7	73.2	50.9	52.0	-
<p>「豊かな心を育成する」教育の充実に取り組んだ成果を測る指標です。</p> <p>現状:平成29年度(12月末時点)におけるいじめ解消に至った割合です。</p> <p>目標:令和6年度までに65%をめざすものです。</p>								

※平成29年度に「いじめ解消」の要件が変更となりました。「いじめ解消」状態とは、3ヶ月を目安とした相当期間いじめ行為が止んでいることと、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないことが新たな要件となります。

2-5-3 特色ある学校づくり支援事業で活用した地域人材の人数						学校教育課		
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	5,603	目標値	6,110	6,110	6,110	6,110	6,110	6,110
単位	人	実績値	5,783	5,064	4,088	3,761	5,593	-
<p>特色ある学校づくり支援事業で活用した地域人材の人数です。</p> <p>現状:平成29年度の市内小中学校において学校応援団として活動に携わった延人数です。</p> <p>目標:毎年度、埼玉県の1校あたりの地域人材活用平均想定人数である6,110人(平成29年度の県実績数)をめざすものです。</p>								

2-5-4 学校給食センターの再整備

保健給食課

H29		目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	調査		調査	検討	検討	設計	建設	運営
単位	-	実績値	調査	実施方針	契約締結	設計	完成	-

学校給食センター再整備の取り組み状況を示す指標です。
 現状:平成 29 年度の状況です。
 目標:令和 6 年度中からの運営をめざすものです。



2-5-4 学校給食における残食率

保健給食課

H29		目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	6		7	7	7	7	7	7
単位	%	実績値	5.7	5.5	5.9	6.1	未確定	-

1 年間の市内小中学校の給食の配食量に対する残食量の割合を示す指標です。
 現状:平成 29 年度の市内小中学校の合計の残食率です。
 目標:毎年度、残食率 7%以下をめざすものです。



2-5-4 体力テストにおける上位ランクの生徒の割合(中学校)

スポーツ振興課

H29		目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	87.9		88.2	88.4	88.6	88.8	89.0	89.2
単位	%	実績値	87.3	中止	83.6	81.8	82.0	-

新体力テストの総合評価(文部科学省が示すテストの種目ごとの得点から換算)が 5 段階中の
 上位 3 ランクの評価となった生徒の割合を示す指標です。
 現状:平成 29 年度における割合です。
 目標:毎年度 0.2 ポイントの増加をめざすものです。



2-5-5 学校トイレの洋式化率

教育施設課

H29		目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	35		41	44	47	50	53	56
単位	%	実績値	44.0	48.0	52.0	54.0	57.0	-

学校環境整備の進捗状況を示す指標です。
 現状:平成 29 年度までの所沢市立小中学校のトイレの洋式化率です。
 目標:令和 6 年度までに 56%をめざすものです。



2-5-6 市内小中学校における電子黒板の導入割合

教育センター

H29		目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	17			24	29	35	40	45
単位	%	実績値	24	24	20	20	14	-

「ICT環境整備」に資する電子黒板の導入割合を示す指標です。

現状:平成29年度の普通教室1室に対する電子黒板の導入割合です。

目標:令和6年度までに効果検証を図りながら50%をめざすものです。



※令和2年度に文部科学省の「GIGA スクール構想」に基づき、児童生徒1人1台の学習者用コンピュータを整備しました。これにより、全ての普通教室及び一部の特別教室に大型提示装置が早急に必要となったことから、電子黒板から液晶ディスプレイに変更し導入しました。

2-5-7 特色ある私立学校の誘致

経営企画課

H29		目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	推進			推進				
単位	-	実績値	推進	推進	推進	推進	推進	-

私立学校の市内設置に関する誘致を進めるため、教育機関等への誘致活動を示す指標です。

現状:市内への学校設置を検討している法人の相談や情報提供に対応しています。

目標:計画期間中の誘致活動を推進するものです。



学校トイレ改修(林小学校)